

[概要版]

第2次 岐阜県教育ビジョン

～「清流の国」の明日をひらく人づくり～

[平成26年度～平成30年度]



岐阜県

[平成26年3月]

「第2次 岐阜県教育ビジョン」をつくりました

第2次岐阜県教育ビジョンとは

- 岐阜県の教育施策の総合的かつ計画的な推進を図るために策定した「岐阜県教育ビジョン」の基本理念や方向性を継承しつつ、社会や教育を取り巻く新たな課題に対応し、今後推進すべき具体的施策を明らかにした計画です。また、教育基本法に基づいて策定する岐阜県の教育振興基本計画でもあります。
- 計画期間は、平成26年度から平成30年度までの5年間です。

第2次岐阜県教育ビジョンは、学校の教職員をはじめ教育関係者が共通認識をもち、子どもたち一人一人の夢の実現に向け、創意工夫をしながら実践していく上での土台となるものです。また、県民の皆さまにもこのビジョンをご理解いただき、地域社会全体で子どもたちをあたたく見守り、育てていくことを通じて、「清流の国」の明日をひらく人づくりを目指します。

基本理念 《ぎふの人間像の実現》

▶「ぎふの人間像」

高い志とグローバルな視野をもって夢に挑戦し、
家庭・地域・職場で豊かな人間関係を築き、
地域社会の一員として考え行動できる「地域社会人」

▶「清流スピリット」と「3つの力」

自立力

共生力

自己実現力

清流スピリット

ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続けながら、
清く、優しく、たくましく生きていこうとする心

基本目標 《基本理念の実現に向けた5つの方向性》

▶基本目標

第2次岐阜県教育ビジョンでは、次の5つの基本目標を掲げ、「地域社会人」の育成に向けて、総合的・計画的に取り組む施策を示しています。

基本目標 1 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

基本目標 2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

基本目標 3 魅力ある教職員の育成と安全・安心な教育環境づくりの推進

基本目標 4 学校・家庭・地域の連携による教育コミュニティづくりの推進

基本目標 5 生涯にわたる学習・文化・スポーツの推進

今後5年間に個別・重点的に取り組む「重点政策」

- 学力向上を核とした小・中学校教育の改善
- 中長期的な将来を見据えた高等学校の改革
- 卒業後を見据えた特別支援学校の充実

1 確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

主要施策

- ① 確かな学力の育成
- ② 特別支援教育の充実
- ③ グローバル社会で活躍できる人材の育成
- ④ 多文化共生社会を目指した外国人児童生徒の教育の充実
- ⑤ キャリア教育の充実
- ⑥ 産業教育の充実
- ⑦ 情報教育の推進
- ⑧ 幼児期からの教育の充実
- ⑨ 私立学校教育の振興

取り組むべき主な施策（例）

- ◆ 学ぶ意欲を高め、基礎的・基本的な知識・技能を習得し、思考力・判断力・表現力を育成する教育の推進
- ◆ 特別支援教育における教職員の専門性の向上
- ◆ 外国語によるコミュニケーション能力の向上を図る教育の推進
- ◆ 児童生徒の発達の段階に応じたキャリア教育の推進
- ◆ 産業教育の充実に向けた校種間や地域との連携の推進
- ◆ 情報教育に関する指導力の向上
- ◆ 幼保小が連携して行う幼児一人一人の発達に応じた指導の拡充



子どもの学力の状況

質問項目	小学校			中学校		
	岐阜県	全国	全国との差	岐阜県	全国	全国との差
国語A(知識)	61.3	62.7	▲ 1.4	77.1	76.4	0.7
国語B(活用)	49.1	49.4	▲ 0.3	70.2	67.4	2.8
算数A・数学A(知識)	76.2	77.2	▲ 1.0	66.6	63.7	2.9
算数B・数学B(活用)	56.0	58.4	▲ 2.4	45.7	41.5	4.2

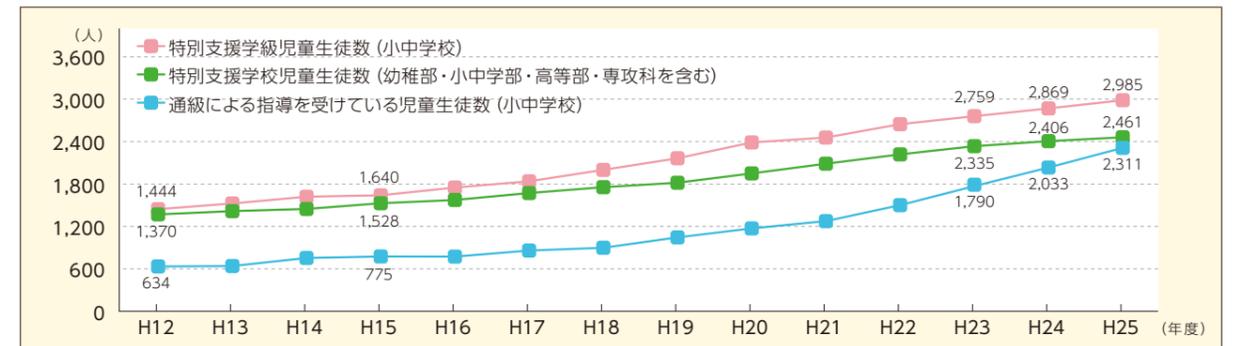
平成25年度全国学力・学習状況調査(小6・中3対象 平均正答率)

子どもの学習習慣の状況

質問項目	小学校			中学校		
	岐阜県	全国	全国との差	岐阜県	全国	全国との差
学校に行くのは楽しいと思う	83.1	85.0	▲ 1.9	79.7	80.5	▲ 0.8
自分で計画を立てて、家で勉強している	67.1	58.9	8.2	46.6	44.5	2.1
平日、学校の授業以外に1時間以上の勉強をしている	73.0	63.2	9.8	77.5	68.6	8.9
休日、1時間以上の勉強をしている	67.0	57.4	9.6	76.9	67.3	9.6
家で学校の授業の予習をしている	37.3	41.3	▲ 4.0	44.7	33.5	11.2
家で学校の復習をしている	50.0	51.4	▲ 1.4	59.0	48.6	10.4
学習塾(家庭教師含む)で勉強している	50.1	49.4	0.7	67.4	60.3	7.1

平成25年度全国学力・学習状況調査(小6・中3対象)

障がいのある児童生徒数の推移



学校基本調査・県教育委員会調査

主な施策の目標水準

指標	現況値	目標値
教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立している小・中学校の割合	小学校 61.5% 中学校 57.2% (平成25年度)	小学校 100% 中学校 100% (平成30年度)
特別支援学校における教諭の特別支援学校教員免許保有率	67.9% (平成25年度)	80.0% (平成30年度)
卒業時に英検2級～準2級以上相当の英語力を有する生徒の割合	高等学校 23.0% (平成24年度)	高等学校 50.0% (平成30年度)

2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

主要施策

- ① 心の教育の充実と望ましい人間関係を築く力の向上
- ② 人権教育の推進
- ③ いじめ等の問題行動や不登校への対応と教育相談体制の充実
- ④ ふるさと教育・環境教育・体験活動の推進
- ⑤ 健康・体力づくりの推進
- ⑥ 食育の推進

取り組むべき主な施策（例）

- ◆ 命を大切にする心、思いやりや助け合いの心、自律の心など「あたたかい心」を育む道徳教育の充実
- ◆ 学校図書館、県図書館等における読書活動の推進
- ◆ 人権教育における行動力を養う「ひびきあいの日」の充実
- ◆ いじめ等の問題行動や不登校の未然防止と複雑化・多様化する問題行動への組織的な対応
- ◆ スクールカウンセラー等を活用した教育相談体制の充実
- ◆ 「清流の国ぎふ」への誇りと愛着を育む地域に根差したふるさと教育の推進
- ◆ 幼児児童生徒の実態に即した体力づくりの推進
- ◆ 学校段階に応じた食に関する実践力の向上

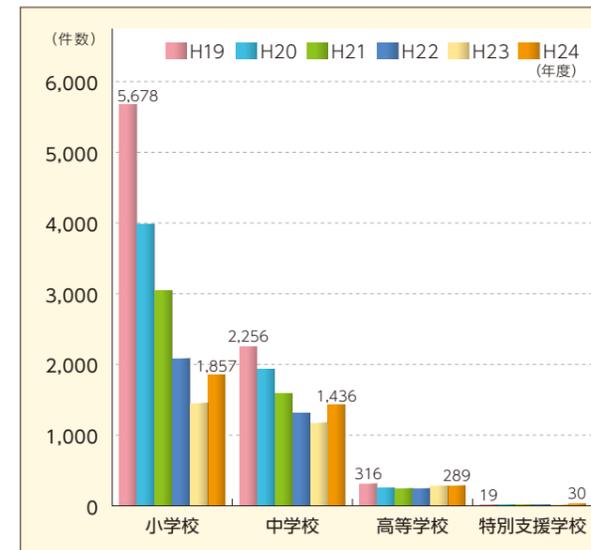


子どもの意識・自己肯定感等の状況

質問項目	小学校			中学校		
	岐阜県	全国	全国との差	岐阜県	全国	全国との差
ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある	93.9	94.3	▲ 0.4	93.5	93.7	▲ 0.2
自分には、よいところがあると思う	75.2	75.7	▲ 0.5	65.9	66.4	▲ 0.5
将来の夢や目標を持っている	85.8	87.7	▲ 1.9	71.5	73.5	▲ 2.0
将来なりたい職業がある	83.2	84.9	▲ 1.7	66.5	69.5	▲ 3.0
学校のきまりを守っている	93.3	90.6	2.7	93.4	92.5	0.9
友達との約束を守っている	97.7	97.0	0.7	97.3	97.0	0.3
近所の人に会ったときは、あいさつをしている	94.1	91.8	2.3	88.4	87.1	1.3

平成25年度全国学力・学習状況調査（小6・中3対象）

いじめの認知件数の推移



児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査

子どもの体力の状況

調査種目	小学校 5年生		中学校 2年生	
	男子	女子	男子	女子
握力	▲	▲	○	○
上体起こし	▲	▲	○	▲
長座体前屈	▲	▲	○	○
反復横とび	○	○	○	○
持久走			▲	▲
20mシャトルラン	▲	▲	○	▲
50m走	○	○	○	○
立ち幅とび	▲	▲	○	○
ボール投げ	○	○	○	○
体力合計点	▲	○	○	○

全国平均値を、○上回る、▲下回る

平成25年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査

主な施策の目標水準

指標	現況値	目標値
地域社会などでボランティア活動に参加したことがある児童生徒の割合	小学校 51.0% 中学校 65.4% (平成25年度)	小学校 65.0% 中学校 75.0% (平成30年度)
いじめ相談に関して、スクールカウンセラーや相談員及び養護教諭等を積極的に活用して相談した学校の割合	小学校 77.3% 中学校 95.7% 高等学校 54.5% (平成24年度)	小学校 100% 中学校 100% 高等学校 100% (平成30年度)
全国における岐阜県の小・中学生の体力の状況	小学校 25位 中学校 13位 (平成25年度)	小学校 10位以内 中学校 10位以内 (平成30年度)

主要施策

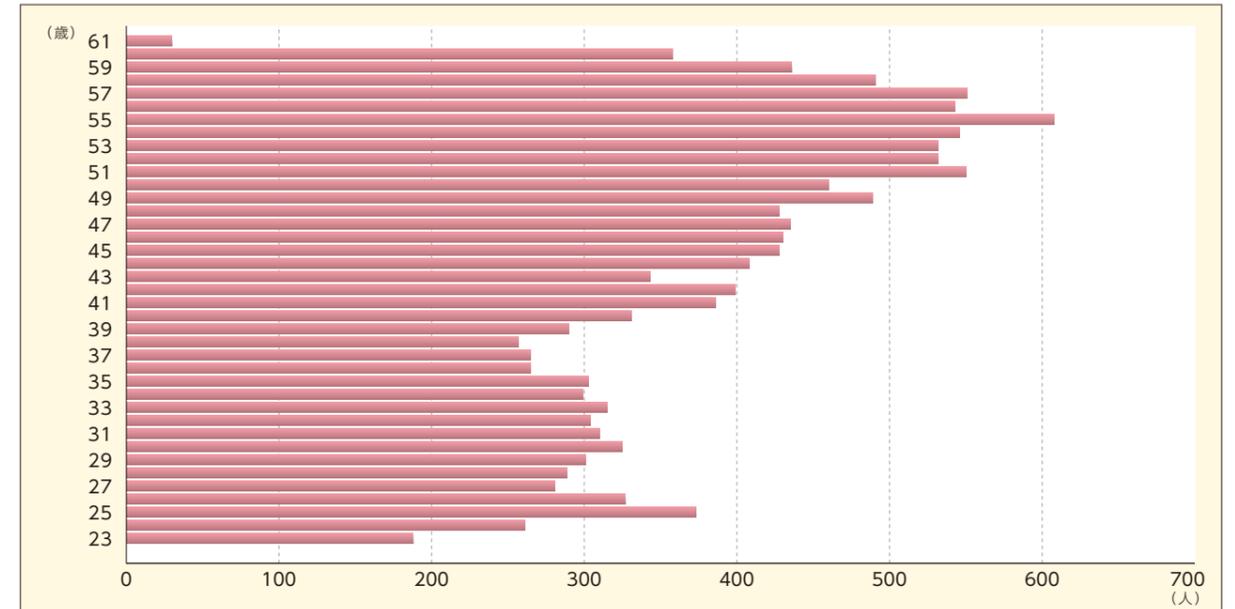
- ① 優秀な教職員の確保と人事システムの構築
- ② 教職員の資質能力の向上と体罰・不祥事の根絶
- ③ 学校マネジメントの推進
- ④ 安全・安心な学校づくりと危機管理体制の充実
- ⑤ 学校施設の整備の推進
- ⑥ 修学支援と学びの再チャレンジの推進

取り組むべき主な施策（例）

- ◆ 教職員としての魅力や資質能力を高める研修の充実
- ◆ 小学校初任者の指導力向上に向けた仕組みづくり
- ◆ 教職員の体罰・不祥事根絶に向けた取組の推進
- ◆ 開かれた学校づくりのための教育活動の公開及び学校評価システムの充実
- ◆ 自らの命を守るための防災教育の推進
- ◆ 学校関係者の危機管理能力の向上
- ◆ 各学校段階における不登校児童生徒への個に応じた学習支援の充実と学び直しへの支援

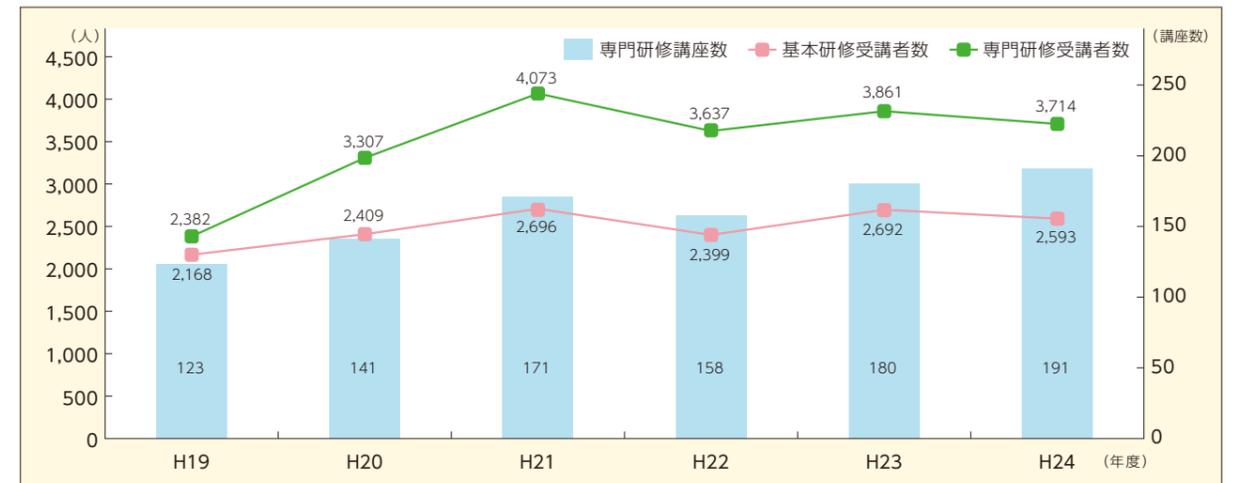


年齢別教職員数



平成25年度 県教育委員会調査

教職員研修受講者数・専門研修講座数 (県総合教育センター実施分)



県教育委員会調査

主な施策の目標水準

指標	現況値	目標値
県又は市町村の教育委員会が行う教職員研修の受講率	80.0% (平成24年度)	100% (平成30年度)
県総合教育センターの支援による市町村や学校の研修実施数	55件 (平成24年度)	100件 (平成30年度)
「命を守る訓練」を年間3回以上実施する学校の割合	76.7% (平成24年度)	100% (平成30年度)

主要施策

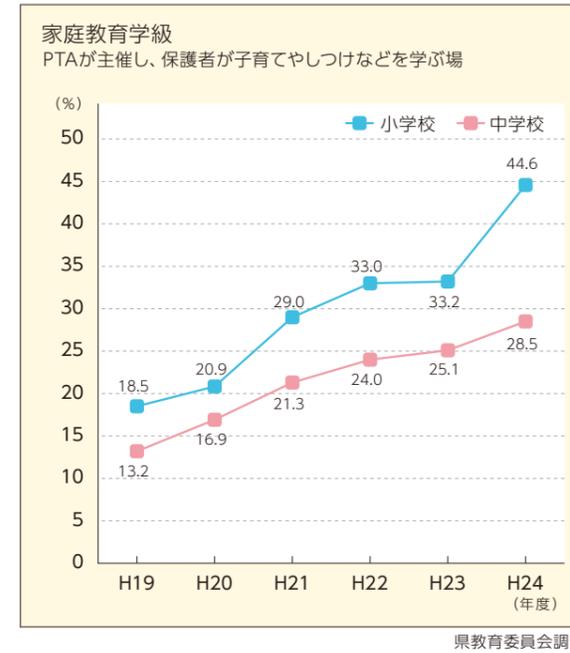
- ① 家庭の教育力の向上
- ② 地域の教育力の向上

取り組むべき主な施策（例）

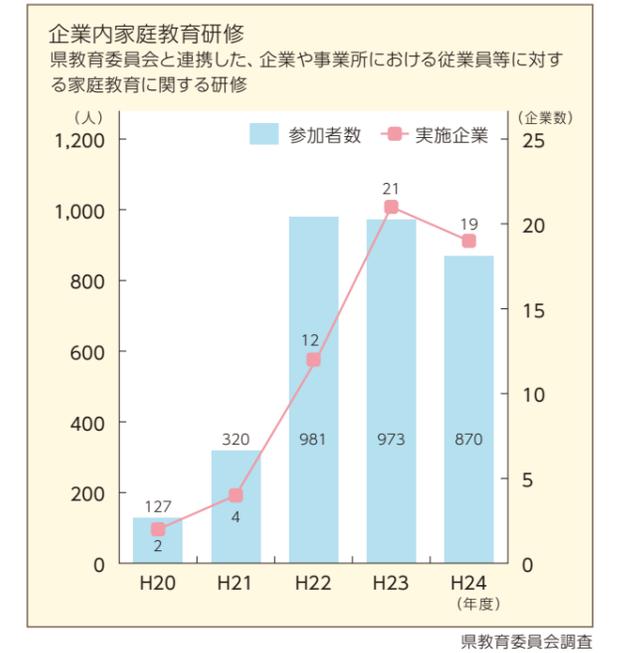
- ◆ 子育て中の親が家庭教育について学ぶ機会の充実
- ◆ 子育て家庭を支援する地域社会の形成
- ◆ 企業・事業所と連携した家庭教育の支援
- ◆ PTA活動への支援及び指導者の資質の向上
- ◆ 放課後子どもプランの推進と活動内容の充実
- ◆ 社会全体で子どもたちの学びを支援する取組の推進



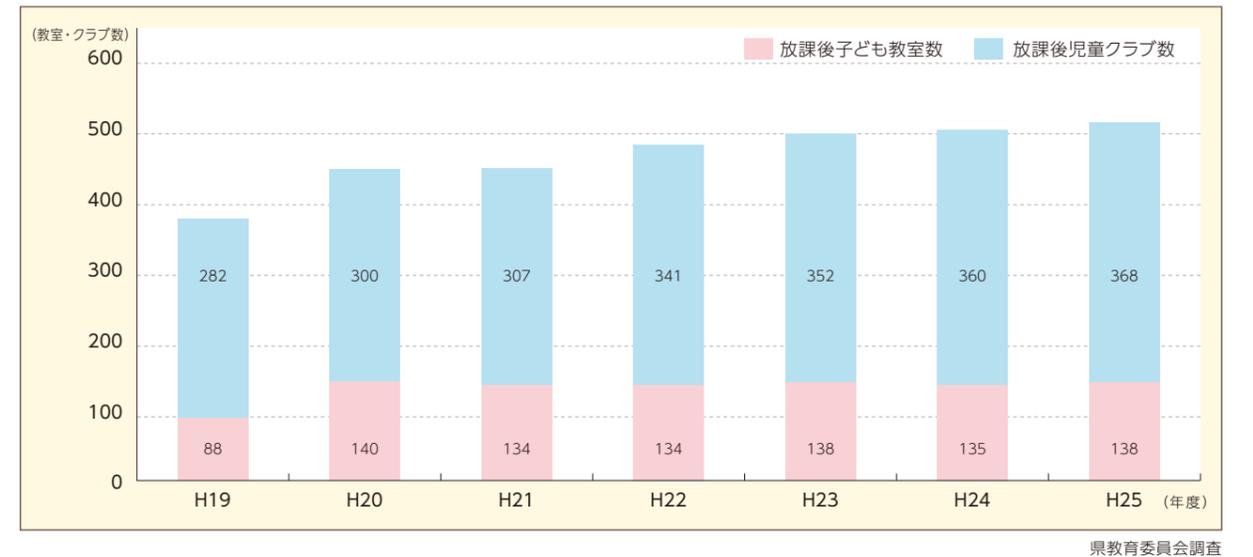
家庭教育学級への保護者の参加率



企業内家庭教育研修 実施企業・参加者数



放課後子ども教室・放課後児童クラブ数の推移



主な施策の目標水準

指 標	現 況 値	目 標 値
地域住民が学校の教育活動を組織的・継続的に支援する仕組みを有する割合	小学校 73.2% 中学校 68.3% (平成24年度)	小学校 80.0% 中学校 80.0% (平成30年度)

5 生涯にわたる学習・文化・スポーツの推進

主要施策

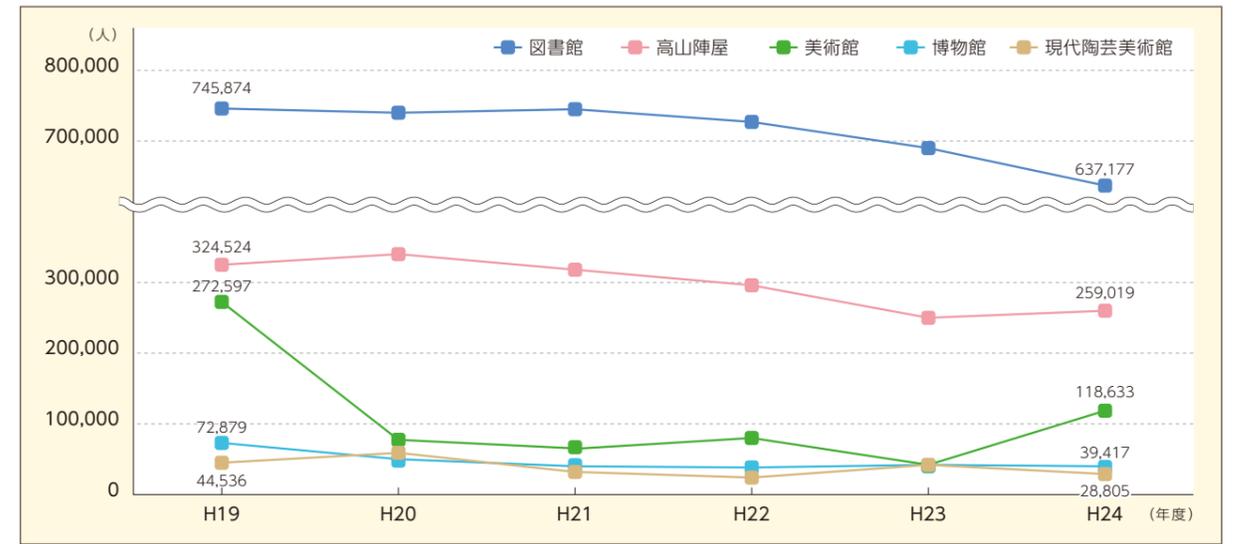
- ① 文化活動の推進
- ② 文化財の保存・活用の推進
- ③ スポーツの推進
- ④ 生涯学習の推進

取り組むべき主な施策（例）

- ◆ 文化芸術に親しみ創作活動に参加できる環境づくりの推進
- ◆ 文化施設における文化芸術体験の充実
- ◆ 文化財の保存と後継者育成の推進
- ◆ スポーツ推進条例の理念に基づいたスポーツの推進
- ◆ レクリエーションスポーツによる体力・健康づくり支援
- ◆ 2020年東京オリンピックに向けたトップアスリートの育成
- ◆ 「地域づくり型生涯学習」の推進



県立社会教育施設の入館者数・観覧者数の推移



県教育委員会調査



主な施策の目標水準

指 標	現 況 値	目 標 値
教育普及活動参加者数	10,958人 (平成24年度)	12,000人 (平成30年度)
県社会教育施設の高校生以下入館者数	77,853人 (平成24年度)	85,000人 (平成30年度)
クラブマネジャー又はアシスタントマネジャーの資格取得者数	102人 (平成24年度)	174人 (平成30年度)

今後5年間に個別・重点的に取り組む「重点政策」

「総合的・計画的に取り組む施策」の中から、今後5年間に個別・重点的な取組を進める課題を取り上げ、「重点政策」と位置付けています。

学力向上を核とした小・中学校教育の改善

1 岐阜県の小・中学校が目指すべき方向

- 全ての小・中学校における「指導改善サイクル」の確立
- 個に応じたきめ細かな指導の充実
- 小学校からの教科専門性向上による教科の授業の充実

2 岐阜県教育委員会としての具体的な施策

- 学力向上に効果のある実践事例の開発と成果の普及
- 学力向上を具現するための指導体制の充実
- 一人一人の教職員の指導力を高める研修の充実
- 市町村教育委員会との連携の一層の充実

中長期的な将来を見据えた高等学校の改革

1 高校改革の目指す基本的な理念

- リーダー性やグローバルな能力の育成
- 社会経済の基盤を担う能力の育成
- 自立して社会生活を営む基礎的能力の育成

2 具体的な政策（魅力ある高校づくり）

- 高校の枠組みの見直し（学校規模、学科構成、通学区域等）
- 魅力ある高校づくり（新しいタイプの学校の設置、普通科高校の特色化、産業教育の改善・充実等）

卒業後を見据えた特別支援学校の充実

1 高等特別支援学校の整備

- 岐阜圏域における高等特別支援学校の整備

2 軽度知的障がいを対象とした専門的な教育の提供

- 卒業後に必要な力を高めるための職業教育プログラムの開発
- 進路を自己選択・自己決定できるようなキャリア教育の推進

3 企業等と連携した職業教育の推進

- 地域の企業と連携したデュアルシステムの推進
- 生徒と企業をつなぐ就労支援の充実

4 地域の各学校に対する支援体制の整備

- センター的機能の充実

5 就労支援に向けた関係部局との連携強化

- 障がい者の就労支援体制の強化

参考

● 清流スピリットとは

「清流の国ぎふ」で生まれ育った子どもたちが、急速に変化し続ける社会の中で、「ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続けながら、清く、優しく、たくましく生きていこうとする心」を、美しい清流にたとえ表したものです。清流スピリットを育むことで、人と自然とのつながりや、人と人とのつながりを実感しつつ、ふるさとの魅力や課題を見つけ、学び合い、行動し、持続可能なふるさとの発展に貢献できる人づくりを目指します。

● 3つの力とは

子どもたちが**3つの力**（自立力・共生力・自己実現力）をバランスよく身に付けることで、一人一人の多様な個性や能力を開花させ、自らの人生を豊かにするとともに、地域社会の持続的な発展に貢献できる力を養います。

自立力

- 自己肯定感に裏付けされた自信に基づき、生涯を通して自ら学び、自ら考え行動し、社会の変化に主体的に対応しながら、たくましく生き抜いていく力。
- 具体的には、「自主性」、「自信・自己肯定感」、「学ぶ意欲」、「勤労観・職業観」、「健康・体力」、「自己管理能力」など。

共生力

- 他者との共感や思いやりの心に基づき、「人と人、人と社会、人と自然」との関わりやつながりを大切に、協調性をもって豊かな人間関係を広げ深めていく力。
- 具体的には、「自他の人格や生命の尊重」、「社会性・コミュニケーション能力」、「思いやりの心」、「道徳性・規範意識」、「多様性を認める心」、「郷土愛」など。

自己実現力

- 想像力と創造力を発揮しながら、高い志をもって夢に挑戦し続け、グローバルな視野で様々な課題を考えつつ、身近な地域や社会の発展のために貢献できる力。
- 具体的には、「自らを高める力」、「個性を磨く力」、「継続する力」、「目標を設定する力」、「グローバルな考え方」など。

● 「地域社会人」とは

本県で生まれ育った子どもたちが、将来この**ふるさと岐阜**の地に根を下ろし、**3つの力**をバランスよく身に付けながら、

- 1 社会を生き抜くための確かな学力と自己肯定感に裏付けされた豊かな人間性を備え、
- 2 高い志とグローバルな視野をもって未来を切りひらく新しい価値を創造し、
- 3 個人や社会の多様性を尊重しつつ、持続可能な地域社会づくりに貢献するとともに、
- 4 「清流スピリット」を次の世代へとつなげていくことができる

人材を、**地域社会人**と位置付けています。

また、少子高齢化や過疎化が進む中、それぞれの地域における人々の暮らしや自然、文化や産業など、地域社会が今後も持続的に発展していけるかという観点から、問題意識をもって学び、行動できる人材の育成を図ります。

● 進行管理の実施

第2次岐阜県教育ビジョンの進行管理にあたっては、外部有識者からなる「岐阜県教育委員会点検評価会議」を設置し、施策の推進状況や「長期目標」と「施策実施目標」の達成状況を明らかにした上で、会議の意見を踏まえ、毎年度、幅広い観点から客観的かつ公正な点検・評価を実施し、その結果を次年度以降の新たな取組に反映させるPDCAサイクル(Plan-Do-Check-Action)の考え方に基づく進行管理を行います。

● 県民の方々の意見の把握

教育モニターなどの広聴の仕組みや、学校や地域で行われる県民の皆さまとの意見交換の場を積極的に活用し、県民の皆さまの声を教育行政に反映させるための広聴活動を積極的に推進します。

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

- 知** 清流がもたらした自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます
- 創** ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます
- 伝** 清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成26年1月31日 「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議